キャラクター名: エルージア

プレイヤー名:

種族	ルーンフォーク	**種族特徴**	暗視、HP変換		
生まれ	射手	**性別**	女	**年齢**	8
冒険者Lv	5	**経歴**	過去に仕えた主がいた。		
経験点	500		故郷の場所を知らない。		
			役に立たない知識を持っている。		

		能力値	A-F	成長	他修正	能力値	ボーナス
技	12	器用度	12	2		26	4
		敏捷度	4	2		18	3
体	8	筋力	10	1		19	3
		生命力	4	3		15	2
心	6	知力	4	2		12 + 2	2
		精神力	6	2		14	2

技能	Lv.	技能	Lv.
フェンサー	5		
シューター	3		
マギテック	4		
スカウト	1		

戦闘特技

両手利き	223 p		p
武器習熟/ガン	221 p		p
二刀流	221 p		p

言語	会話	読文
交易共通語	○	○
魔動機文明語	○	○

練技/呪歌/騎芸/賦術

名誉アイテム	点数
専用武器	50
専用武器	50

名誉点 所持 79 /合計 179

技能	技能レベル	基本命中力	基本回避力	基本追加ダメージ
ファイター	0			
グラップラー	0			
フェンサー	5	9	8	8
シューター	3	7	6	6

鎧と盾

		ランク	必要筋力	回避力	防護点
鎧	ソフトレザー		7		3
盾					
その他補正(防具習熟/回避行動 etc)					
回避技能	フェンサー	合計値		8	3

武器	用法	必要筋力	命中修正	命中力	C値	追加ダメージ	威力	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
隼影+1 (サーベルと同性能) この世界に来た時に持っていた武器。銃と違ってこちらは使用可能だったので、持ち歩くことにした。ただし銃剣はできない。最初は鞘がなかったため、ちょっと危なかった。	1H	10	1	2d+ 10	-1	9	10										
デリンジャー 射程10m、装填2 使えなくなった銃の代わりに購入したもの。以前は武器を2つ以上携帯することは禁止されていたため、少し新鮮。	1H	1	1	2d+ 8	10	7											
				2d+													

一般装備品	(消耗チェック)
スカウト用ツール	○□□○□□
冒険者セット	○□□○□□
保存食	○□□○□□
水袋	○□□○□□
弾丸36発	○□□○□□
3点魔晶石	○□□○□□
3点魔晶石	○□□○□□
3点魔晶石	○□□○□□
パルサー	○□□○□□
	○□□○□□
	○□□○□□

所持金 5970 G　預金・借金 G

制限移動	通常移動	全力移動
3 m	18 m	54 m

回避	防護点	HP
2d+ 8	3	30

魔物知識/弱点	先制力	生命抵抗	精神抵抗	MP
2d+ 0/×	2d+ 4	2d+ 7	2d+ 7	26

魔法技能	Lv.	魔力	魔法技能	Lv.	魔力
魔動機術	4	6			

	装備品	説明
頭	略帽	ツバのないタイプ。赤地に黒のラインが横に入っている。前のご主人様が被せてくれた。
耳		
顔		
首	毛皮のマフラー	雪山というので買った。赤く染めてある。
背中	ハーフマント	ポンチョのようなポンチョじゃないポンチョっぽいハーフマント。
右手	叡智の腕輪	毎年この腕輪によるカンニング被害が出ている。
腰	マギスフィア(中)	隼影の鞘になるように作ってもらった。
足	ロングブーツ	装飾の少ない丈夫で機能的なタイプ。
その他	弾丸	ガンベルト内の弾丸。(残り12発)

	装備品	説明
左手		
	ガンベルト	12発の弾丸を収納可能なベルト。ホルダー付き。

その他メモ

目覚めた時、彼女は自分の身に何が起こったのか把握できなかった。
敵の攻撃を受けて大破したことは覚えているが、その他の記憶がおぼろげである。
特に痛みはない体を起こし辺りを見回すと、先ほどまで自分がいたはずの場所とは似ても似つかない平原であった。
おかしい。アイツに殴られるまでは廃墟群にいたはず・・・。
そこで彼女は自分の身に起こった変化に初めて気がついた。
いままで「アイツ」と呼んだことはなかった。「対象」とよんでいたはずだ。
自分に意思や自我と呼ばれるものが芽生えていることは、彼女の動揺にに拍車をかけた。
「とにかく1人で立っていては危ない」彼女は帳の降り始めた空を見て、それから遠くに見える明かりに視線を移した。

どうやらここは私の知っている世界とは違うらしい。

自動失敗チェック
□□□□⑤
□□□□⑩
□□□□⑮
□□□□⑳
□□□□㉕
□□□□㉚
□□□□㉟